

2023
新春

NAGASAKI

看護連盟だより



新年あけまして おめでとうございます



写真提供：JR九州広報部

60周年記念誌発行予定

目次

長崎県看護連盟 会長挨拶 名誉会長挨拶 ……	2	第26回参議院選挙後を終えて アンケート結果 ……	6
日本看護連盟 会長代行 富田きよ子挨拶 ……	3	長崎県政報告会・要望書提出 ……	7
大石賢吾 長崎県知事挨拶 ……	3	2022年度都道府県別会議 ……	8
石田まさひろ・友納りお 参議院議員挨拶 ……	4	2022年度九州ブロック 看護管理者等政策セミナー ……	8
あべ俊子・たかがい恵美子 衆議院議員挨拶 ……	5	青年部便り ……	9
友納りおさん おめでとう!! ……	6	年女・年男の方へのアンケート、 編集後記 ……	10

<http://kangorenmei-nagasaki.jp/>



長崎県看護連盟

発行所／長崎県看護連盟
(諫早市永昌町23-6 ☎0957-49-8064)
責任者／久米春代

新年のごあいさつ



長崎県看護連盟 会長 久米 春代

新年明けましておめでとうございます。
会員の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中も新型コロナ禍中の多難の中にもかかわらず、看護連盟活動にご協力いただきましてありがとうございます。
また昨年は第26回参議院選挙におきまして新人で知名度の低い「ともものうりお」を短期決戦の戦いで見事に国政に送り出していただき本当にありがとうございます。会員の皆様には並々ならぬご苦勞をおかけしたこと衷心より感謝申し上げます。

昨年の11月には、友納議員も参議院厚生労働委員会でご活躍されております。また、同年11月18日には国家公務員医療職俸給表(三)の級別標準職務表を改正する人事院規則が交付されました。

求めてきたことが達成でき、大きな一歩になりました。

よりおおくの看護現場で、看護の専門性と役割の重要性に見合った賃金体系の導入と処遇改善が進むことを期待します。

2023年の干支は癸卯です。「癸」と「卯」の2つが組み合わさって

「これまでの努力が花開き、実り始めること」

会員の皆様が勢いよく成長し飛躍する年となることを、そして皆様さまの輝かしい一年を祈念いたしまして年頭のご挨拶といたします。



公益社団法人 長崎県看護協会
長崎県看護連盟 名誉会長

山口 ミユキ

謹んで初春のおよろこびを申しあげます

お揃いですがすがしい新年をお迎えのこととお喜び申しあげます

昨年は参議院議員選挙で看護界代表「ともものうりお」氏を当選させることができました。共に喜びたいと存じます。

さて、この度の選挙に対し各々に思いを寄せられたことと考えながら…私の思いは、永年培った選挙の合言葉、やる気・本気・根気、信念こそ我が勝利として、全国一番に向けて前進、無我夢中で努力を積み重ねた、努力の空

しさが脳裏から離れません。何が不充分だったのでしょか？次期に備えた合言葉が全うできるための活動こそ、次期に備えた活動が現今かと思えます。

若し、公益社団法人に看護連盟の組織がなかったら、諸問題の解決はできない。すべての問題解決は、国会、地方議会(議員の活動)による教育の現状、看護活動の現状、※すべての人間を対象として看護協会では選挙活動ができない(公益性の立場から)よって、必要とする人を議会で活動してもらうこと、不充分。必要とする人を推薦し、選挙活動して当選させ、議会で発言していただく。

公益社団法人長崎県看護協会が最も必要とした過去、(主たるもの)長崎県看護連盟が果たした役割

- ・ 県立長崎シーボルト看護大学看護栄養学部看護学科設立
- ・ ながさき看護センター建設
- ・ キャリアセンター創設
- ・ 看護部長から副院長制登用

令和5年兔の年、過去に思いを寄せるとき、昭和12年の頃、日支事変の折(小学校4年生)北支(北京)に派遣された日本の軍人に毛皮の帽子として役立った兔、懸命に育てた兔と共にいま、看護とは、超高齢少子社会を地球は24時間、平等に与えられたこの時間を有意義にすべての人間が人間らしくその人らしく、穏やかな最期を支える看取りの文化、更に輝く看護をめざして、看護協会会員即、看護連盟会員として、新幹線が走る文化の長崎の夜明けに、近代の看護を届けたいものです。お幸せを祈念して新年のごあいさつを申しあげます。

—凜として、水仙の花咲く日に—

(令和4年12月26日記)



日本看護連盟 会長代行 富田 きよ子

謹んで新春のお喜びを申し上げます。昨年、第26回参議院選では短期決戦の選挙戦でしたが、「ともものうりお氏を国政の場におくることが出来ました」長崎県看護連盟会員の皆様のご活躍の賜物です。ありがとうございました。友納議員は当選から4か月後の昨年11月17日に、参議院厚生労働委員会で初質問に立ち、国家公務員医療職俸給表(三)表と処遇改善、発熱外来等の人員配置、保健所保健師の態勢強化等について質問されました。落ち着いてはつきり発言された友納議員はすばらしく、とても初めてとは思えないほどでした。また、11月18日には国家公務員医療職俸給表(三)の級別標準職務表を改正する人事院規則が公布されました。

今回の改正は、COVID-19パンデミック下の現場を支え続けた看護職の献身的な活動実態を社会全体が評価したことや、看護職国会議員皆様の絶大なるお力、看護界が長年地道に活動し続けたことが実を結んだのだと思います。関係者の皆様に御礼申し上げます。今年の干支は「卯(うさぎ)」年です。ぴよんぴよん跳ねるうさぎのように生き生きと健康な一年でありますように。会員の皆様のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願ひ致します。



長崎県知事 大石 賢吾

新年明けましておめでとうございます。長崎県看護連盟の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は皆様のお力を頂き、長崎県知事として県政のかじ取りを担わせていただくこととなり、県政の発展に全力で取り組んでまいりました。本年も、皆様のご期待に応えることができるように、様々な取り組みを進めていきたいと考えております。特に、全世代の豊かで安全・安心な暮らしの確保に努め、医療・福祉・介護等の充実や人材確保とともに、「長崎健康革命プロジェクト」を推進し、健康長寿日本一を目指します。

また、新型コロナウイルス感染症に対しましては、看護職員の皆様をはじめ、多くの医療従事者にご尽力をいただきながら、一般医療の機能を維持するとともに社会経済活動の維持とコロナとの共生を図るための施策を積極的に講じてまいります。

結びに、本年が皆様にとりまして、輝かしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。



参議院議員 石田 まさひろ



長崎県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新年を健やかに迎えられたことと存じます。新型コロナウイルス禍における多くの困難の中、医療の最前線に立ち続け、地域の健康を守るために力を尽くされている皆様に心より感謝と敬意を申し上げます。

国会において、議院運営委員会理事、厚生労働委員会委員、参議院自民党国会対策委員会副委員長を拝命致しました。国会運営が円滑に進むよう交渉役として走り回ると共に、引き続き、厚生労働政策を推し進めて参ります。

昨年11月、国家公務員看護職の俸給表である医療職俸給表(三)の昇級基準の改正が公表され、長年の課題であったキャリアアップに伴う処遇が改善されます。各病院でも、改正に追随するよう、給与表の見直しに取り組んで欲しいと思います。

皆様が「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりのために引き続き尽力して参ります。本年も宜しく願い申し上げます。

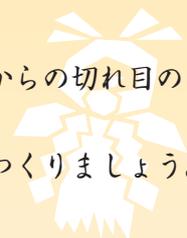
政治の
頼も
届けよう
私たちの



参議院議員 友納 りお

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。コロナ禍、様々な局面で命と向き合い、看護を提供して下さっている皆様に心より感謝申し上げます。昨年は皆様から力強いご支援を賜り、国会に送り出していただきました。臨時国会では、厚生労働委員会で初質問に立ち、新たな感染症に対応するためには、処遇、配置、環境など平時からの看護提供体制の強化が必要であること訴えました。皆様の声をしっかりと国政に届ける役割を今後も果たして参ります。

本年4月に「こども家庭庁」が創設されます。こどもの命を守るため、妊娠前からの切れ目のない支援を行うため、看護職には大きな役割が期待されます。看護の明日をともに作りましょう。本年もどうぞよろしくお願い致します。





衆議院議員

あべ



俊子

「新春にむけて」

新年あけましておめでとうございます。本年も、地元岡山から、元気に活動を開始いたしました。元日のすがすがしい朝の空気は、いつでも初心を思い起こさせます。今年も地域の皆さまにご挨拶しながら、全世代型社会保障の実現への決意を新たにいたしました。時代は大きく動いています。特に去年は世界情勢の変動による物価高、更なる技術革新、コロナ禍によるDX化の推進など多くの事柄が急速に変化しました。このような変化を看護業務の効率化、看護の専門性の向上、地域医療の推進にどのように繋げられるだろうか、といつも考えています。限られた人員で質の高い看護を提供できる環境整備に努めてまいります。

いつの時も、看護の最前線は臨床であり、病院や在宅で看護ケアを提供する皆さまです。政策立案の基本となるのは、現場の声です。人や社会を支える看護が、時勢にもとづいて変革していくことを貴連盟の皆さまと一緒に支えてまいりたいと存じます。

力は
強い!!
看護の声を
未来へ



衆議院議員

たかがい恵美子



初春の穏やかな日和に皆様の麗らかな笑顔が重なります。長崎県看護連盟の皆様におかれましては、平素変わらぬご厚情に心から感謝を申し上げます。

働き盛り世代が急減する中での子育て支援をはじめ、我が国は今、物質的豊かさの追求から人生100年に渡る尊厳重視へ、公共政策の関心が大きく転換しつつあります。自民党では昨夏の内閣改造後に人生100年時代戦略本部を廃し、新たに社会保障制度調査会を強化して、全世代を視野に入れた次代の制度体系について議論を始めています。役員の一員として、性差に着目した科学的な健康支援も積極的に取り入れ、幸せに齢を重ねることのできる近未来の地域づくりに取り組んで参ります。

穏やかならざる世情の鎮撫を願い、また各地で活躍する皆様のご健勝を祈念し、新年のご挨拶といたします。

★りおさん当選おめでとう！★



得票数 **174,335票**
長崎県得票数：5,293票

長崎県看護連盟が応援した友納りおさんが参議院議員選挙へ当選しました。

当選後も SNS を使用し、さまざまな活動の報告をされています。活動内容については是非 SNS をご覧になってください。

先日行った、長崎県看護連盟のアンケートでは、看護師の処遇改善や、看護職の給与見直しなどに多くの意見が挙がりました。看護師の資格を持つりおさんであれば私たちの思いを国会へ持って行ってけると信じています。

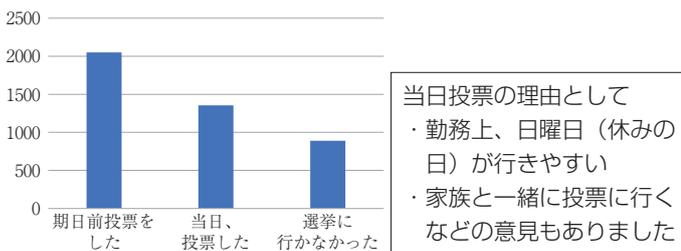
参議院議員選挙後のアンケート結果>

配布数：5,466名

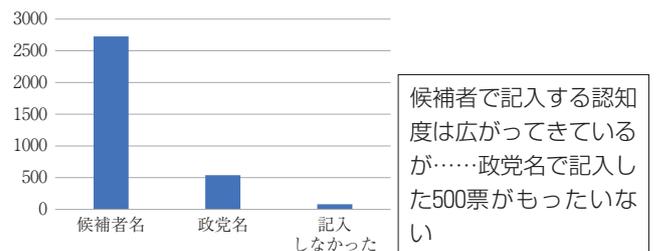
アンケート回収：4,598名、回収率：84%

先日、ご協力いただきましたアンケートの結果を一部抜粋してご紹介します。

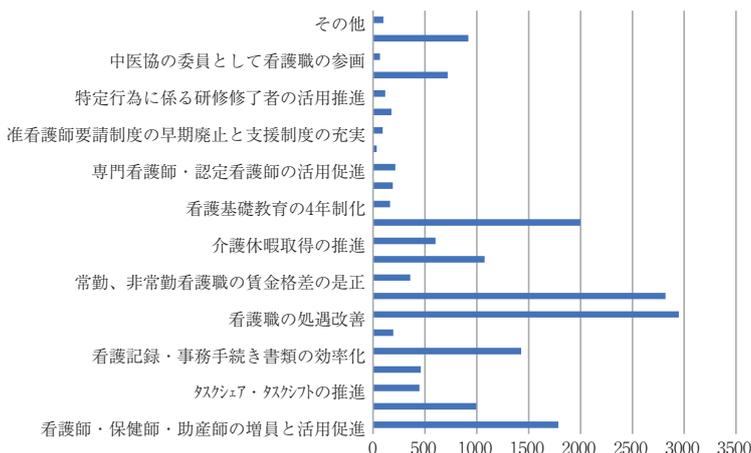
① 2022年7月10日参議院選挙において投票しましたか？



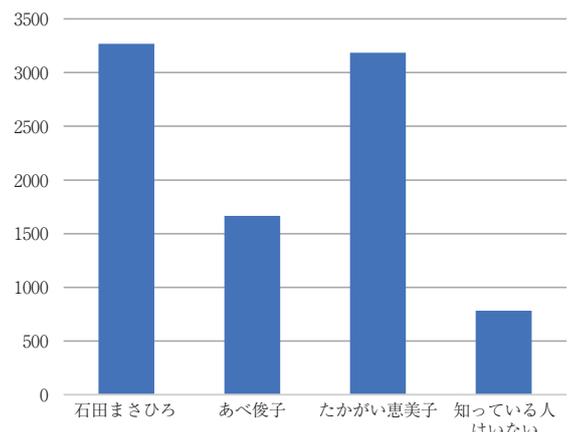
② 比例代表(全国区)の投票用紙の記入は？



③ 看護連盟に取り組んでほしい課題は？(5つまで)



④ 現職の国会議員の知名度は？



県政報告会

令和4年11月19日 ホテルニュー長崎において大石賢吾を囲む会が開催され、その中で県政報告があり、以下の内容で話がありました。最後に山口ミユキ名誉会長（大石けんご後援会顧問）が挨拶しました。

【最重要検討テーマ】 「子どもが夢や希望をもって健やかに成長できる社会の実現」

【重点的に検討すべきテーマ】

- ① 全世代の豊かで安全・安心な暮らしの確保
- ② みんながチャレンジできる環境づくり
- ③ 「長崎県版デジタル社会」の実現
- ④ 選ばれる長崎県のためのまちづくり、戦略的な情報発信・ブランディング



要望書提出

令和4年10月7日 大石賢吾 長崎県知事に対し、山口ミユキ 長崎県看護協会・長崎県看護連盟名誉会長、西村伊知恵 長崎県看護協会会長、久米春代 長崎県看護連盟会長の連名にて以下の点について要望書を提出しました。また、古賀友一郎 自由民主党長崎県支部連合会会長に対しても協力依頼をしています。

要望事項・趣旨

「訪問看護事業所に対する価格高騰負担軽減支援について」

- ・エネルギー価格の大幅な上昇は、自動車が必要な訪問看護事業所に大きな影響を与える。訪問看護事業所の収益は医療・介護保険で決められた価格であるため、利用者への安易な価格転嫁もできない状況である。
- ・今回、国が創設した「電気・ガス・食品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用し、訪問看護事業所の負担を軽減してほしい。

大石長崎県知事より

- ・コロナ禍の中、感染防止対策しながらの事業継続に感謝。
- ・訪問看護が担う役割の大きさとともに、エネルギー価格高騰の影響の大きさを改めて実感した。
- ・長崎の地理的特性で、コストが増大していることも理解している。
- ・交付金の活用については、事業所負担軽減、安定したサービス提供のために対応策を検討している。
- ・大変だが、今後も事業継続・県民のQOLの安定・向上のために力添えを賜りたい。とコメント。



結果を受けて

令和4年度10月長崎県補正予算案に「医療機関・介護・障害者施設等支援」として6億1,900万円が盛り込まれました。(エネルギー等物価高騰の影響を受けている公共性が高い施設事業者に対して、電気代等価格上昇分の一部を支援するものとして。)

○創設した補助金の概要は下記のとおりであり、令和4年12月1日より各ステーションからの支援申請を受け付け開始しております。

(補助金の概要)・補助額(補助率)

サービス提供のために使用する車両の台数に46千円及び補助率(1/2)を乗じて得た額

・提出期限：令和5年1月末日

・申込先：〈コールセンター〉

名称：長崎県物価高騰緊急支援事業事務局

電話番号：095-827-8860

営業時間：平日(月曜日から金曜日 9時30分から17時)

土日・祝祭日・年末年始(12月28日から1月3日)は休み

2022年度 都道府県別会議開催

10月23日 出島メッセ長崎にて開催 ハイブリッド会議形式

目的

各都道府県の問題解決への対策を明確にする。
連盟会員確保に向けて長崎県の課題、解決策を検討する。



日本看護連盟

福田 淑江 常任幹事
柳谷 博幸 常任幹事

第26回参議院選挙経過と結果

各支部長より総括・課題
活動分析・成果・強化策

長崎県県役員・支部長

青年部・顧問
38名参加

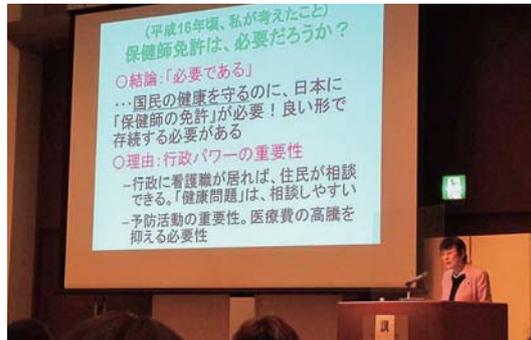
* 常任幹事からは、長崎県看護連盟の今までや今回の選挙での活動は高く評価されました。
又山口名誉会長からは、本部を含め会員一人一人迄が役割をしっかりと担ってほしいとの意見、要望がありました。本部と会場参加者間で活発な意見交換ができました。

2022年度 九州ブロック看護管理者等政策セミナー開催

11月17日・18日 大分県看護連盟担当 (ホテル日航大分オアシスタワーにて)

長崎県看護連盟からの参加者

会長、副会長、新支部長1名、新看護部長1名、看護部長1名、看護協会2名(専務理事・支部長)



九州各県との交流にて

内容の一部紹介

- ① 講演者：たかがい恵美子衆議院議員・友納りお参議院議員
日本看護連盟常任理事 鎌田久美子
大分県立看護科学大学理事長・学長 村嶋幸代
日本看護連盟常任幹事 柳谷博幸
- ② 第26回参議院選挙の振り返りとグループワーク

研修参加で仲間の輪
理解と納得♡

研修開催

- 11月12日 フォローアップ研修
- 12月24日 長崎ポリナビワークショップ(新入会者研修)
- 令和5年1月14日 施設代表者・看護管理者等研修会、病棟リーダー・施設連絡員研修会
- 令和5年2月4日 長崎ポリナビワークショップ(新入会者研修)



青年部便り



令和4年9月3日長崎県看護協会（長崎会館）5階にて青年部育成研修を行いました。コロナ禍で感染拡大した中でしたが、しっかりと感染対策を行い開催することが出来ました!! ハイブリッド開催で行い、各地区の青年部より計15名の参加がありました。

小川副部長より「青年部活動の概要について」

藤澤副部長より「看護連盟の必要性について」それぞれ講演がありました。

畑中幹事より 第26回参議院議員選挙の総括について説明がありました。



参加者からは

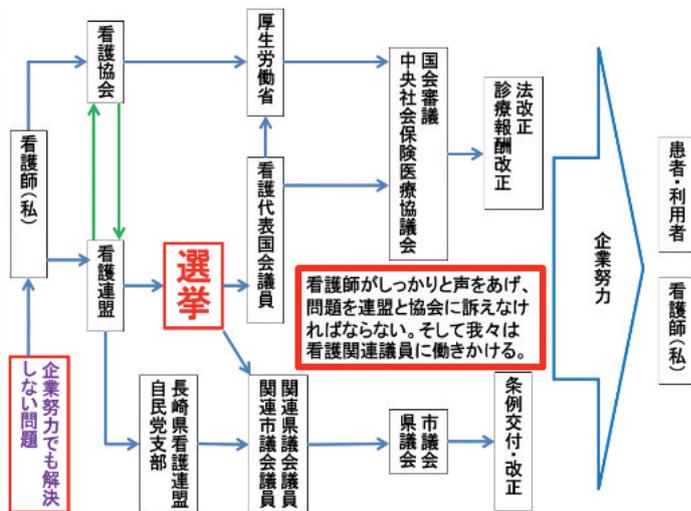
1. 第26回参議院議員選挙時に青年部として関わられたこと

- ・各部員たちで所属スタッフへ声かけし、期日前投票への呼びかけを行った。
- ・配布されたパンフレットやPR動画、ポスター画像などを使用して候補者の紹介を行うことができた。

2. 選挙時の反省点や今後どのように活動するべきか感じたこと

- ・他部署への声掛けやパンフレットの活用が十分でなかった。
- ・選挙の準備期間が短く候補者の周知が十分でなかった。
- ・候補者に投票してもらうことの難しさを学ぶことができた。
などの意見が出ました。

短い時間でしたが参加者で情報共有を行い、交流を持てたことは非常に有意義な研修になったと思います。今回の意見を参考に今後の選挙活動に生かしていきたいと思います。



青年部の部員も募集しています。興味がある方はぜひとも参加をお持ちしています!!!



ウサギは飛躍・子孫繁栄の象徴 会員を増やし、活動を活発にしましょう

個人の方や訴えでは、病院や施設などの職場環境（特に報酬など）は大きくは変わりません。看護職の国会議員を国政に送り出すことで、可能性が増えます。つまり、自分たちの活動が最終的には自分たちの為になります。

年男・年女コーナー

- ①座右の銘
 - ②ストレス発散方法
 - ③マイブーム
 - ④・連盟活動として知っていること
(20代・30代)
- ・看護師になった頃と比べて職場環境が良くなったと実感すること
(40代・60代)

- ① 為せば成る
- ② 買い物や友人と楽しく遊ぶ時間
- ③ 美味しいお店探し（心も胃袋も満たされます）
- ④ 労働条件等の改善、看護に理解がある方の政治活動支援

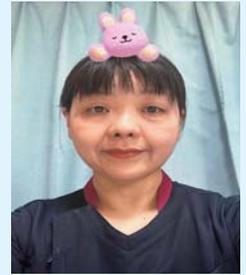
青空に大きくジャンプ



鬼塚日向子(24歳)
諫早総合病院

- ① やらぬ後悔よりやる後悔
- ② いまは難しいですが、コンサートやミュージカル、芝居鑑賞に行くこと
- ③ 中国ドラマを見ること
- ④ 様々な医療機器や働く環境を整備していくことで、多くの事が変化しています。電子カルテの導入によって、今はベッドサイドで記録もでき、いつでも他職種の記録を含めた情報収集ができるようになったことです。本当に便利になりました。

うさぎちゃん ナースキャップ



野口 明子(48歳)
十善会病院

- ① 頑張らない。
- ② お酒を飲んだり、お金を使うこと。
- ③ 温泉に入ること。革製品を磨いたりすること。
- ④ 連盟の広報委員として皆様に看護連盟活動について知ってもらうため頑張ります！

うさぎ加工をしてみました。



(36歳)

- ① 「らしくあれ」恩師の言葉です。自分を見失うことなく、自分らしく向き合ってチャレンジすることで、必ず成果がでる
- ② お気に入りのソファで愛猫とのゆったり時間
- ③ 刺し子を始めました。無心になり作品の完成に「達成感」を感じます
- ④ 多様な勤務体制で柔軟な勤務によりライフスタイルが尊重されるようになったこと

手のぬくもりを患者さんへ



林田佐枝子(60歳)
昭和会病院

お知らせ

・看護連盟だより48号において、2022年秋に長崎県看護連盟60周年記念事業開催とお知らせしていましたが、新型コロナウイルス感染状況を鑑みて中止になりました。ご報告が遅くなり、大変申し訳ありませんでした。なお、今秋に機関誌を発行予定です。

編集後記

あけましておめでとうございます。どんなお正月を過ごされたでしょうか？今回、6Pでアンケート結果を載せておりますが、皆さんはどう感じられましたか？「看護連盟に取り組んでほしい課題」は、やりがいとして大切な要求なのではと共感しました。この要求を良い方向へ進めるには、皆さん1人ひとりの政治参加が大切です。私たちの思いを国政で代弁してもらうためにも、自分の1票が看護のやりがいにつながるということを認識して投票へ行きましょう。